

性差にもとづくイノベーションについて
考えてみませんか？

お茶の水女子大学
ジェンダード・イノベーション研究所
Institute for Gendered Innovations
Ochanomizu University

<https://www.cf.ocha.ac.jp/igi/index.html>

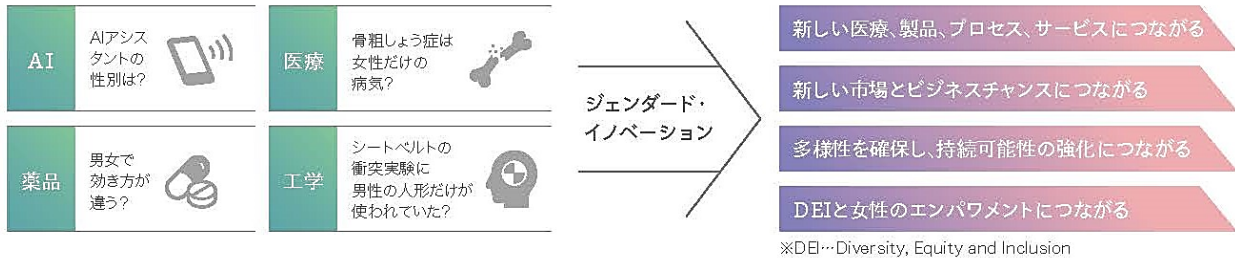


お茶の水女子大学

性差にもとづくイノベーションについて考えてみませんか？

お茶の水女子大学は2022年4月1日にジェンダー・イノベーション研究所を設立しました。これまで行われてきた学術研究や科学技術開発の中には男性の視点を中心に行われたものが数多くあり、それらの研究成果や開発技術の中には、女性にとって必ずしも当てはまらない場合があります。これからは男女における体格や身体の構造と機能の違い、加齢に伴う変化、社会的・文化的影響など、性差の視点を考慮した「ジェンダー・イノベーション」研究／技術開発が求められます。

ジェンダー・イノベーションは研究に留まることなく、現実社会で実践し問題点を解決することこそが求められる領域です。生み出された具体的な解決策は、イノベーション創出につながることとなります。また、女性イノベーターの育成は、男女共同参画の推進、ジェンダー・ギャップ指数の改善に貢献すると考えます。ジェンダー・イノベーション研究を産官学連携と結び付け、社会で具体的な成果をあげることについて一緒に考えてみませんか？



ミッション

ジェンダー・イノベーション研究所は、性差の視点に基づいた研究、イノベーション、社会発信を推進するハブ組織として、2022年4月、グローバル女性リーダー育成研究機構内に設置されました。グローバル女性リーダー育成研究機構では、これまで、ジェンダー研究所にて学術的かつ学際的なジェンダー研究の推進を、グローバルリーダーシップ研究所にて女性リーダーの育成を担ってきました。これらの研究所に加えて、ジェンダー・イノベーション研究所では、セックス／ジェンダー差分析に基づく知識の再検討（ジェンダー・イノベーション）を通して、真のイノベーションを創出する産官学連携や政策提言を行います。

本研究所では、「研究」による課題の可視化、「イノベーション」による研究成果を具現化したモノ（製品）やコト（サービス）の検討と創出、「社会発信」によるイノベーションの提供という3つの部門の活動から、多様な幸せ（Well-being）を実現できる社会の構築に寄与して参ります。

日本におけるジェンダー・イノベーション視点からの研究、政策、実装において卓越した成果をもたらすためには、企業、大学、研究機関、行政機関との連携および文理横断的な研究のアプローチと教育の開発が必要です。男女共同参画と性差の視点を踏まえた研究、イノベーション、社会発信を実現するために、組織や領域を越えて多くのみなさまのお力添えをよろしくお願いいたします。



研究所長
石井クツツ昌子



IGI 研究プロジェクト

◇ 学術ジャーナル調査

日本国内の学術誌におけるセックス/ジェンダー分析の評価ガイドライン導入実態調査

産学連携による共同研究プロジェクト

◇ 富士通・お茶の水女子大学 AI 倫理社会連携講座（2023年3月開設）

計算機科学と社会科学の連携により、AI を活用した定量的かつ客観的なジェンダー平等施策を可能にする共同研究。分野横断的な研究開発に携わる人材育成推進。



◇ 三井不動産株式会社との女性の起業に関する共同研究（2023年4月開始）

「プチ起業・副業」型の女性起業家の存在を調査し、支援ニーズを把握するとともに、女性がライフスタイルビジネスを創造しやすくするための方策について考察し、社会に実装することを目指す。

◇ D&I 社会実現のための学び方・働き方に関する実証研究（2023年10月開始）

戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）課題「ポストコロナ時代の学び方・働き方を実現するプラットフォームの構築」内の研究開発。女性の理系選択、ジェンダーを考慮した家事支援などの研究。

教育プログラム

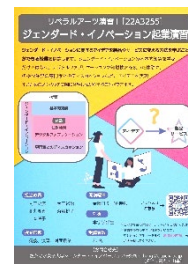
ジェンダード・イノベーション研究所は、「女性イノベーター」の育成を目指し、ジェンダード・イノベーションに関するアイデアを製品やサービスに変えるための方法を学ぶ授業やセミナーを開講しています。

◇ ジェンダード・イノベーション入門

- ・全学共通科目〔前期開講〕
- ・お茶大・東京大学・東北大学連携集中講義

◇ アントレプレナーシップ演習

「ジェンダード・イノベーション実践編（コト編・モノ編）〔後期開講〕



社会発信

◇ ジェンダード・イノベーションおよび研究所事業についての情報発信

- 研究所ウェブサイト（日本語・英語）
- 研究所紹介ビデオ・展示
- IGI Web Magazine（研究・開発者インタビュー）
- 翻訳プロジェクト



スタンフォード大学「Gendered Innovations」ウェブサイト日本語版作成

◇ シンポジウム・セミナーの開催



産学連携

◇ ジェンダード・イノベーション産学交流会

年4回程度開催。15業種25社が参加。各回のプログラムは、お茶の水女子大学の研究者による研究報告、学生による発表、ワークショップ、参加者による意見交換など。



職位		氏名	研究分野	
研究所長	理事・副学長	石井クンツ 昌子	家族社会学、ジェンダー社会学	
副研究所長（社会発信部門）	理事・副学長	加藤 美砂子	植物生理学	
副研究所長（イノベーション部門）	副学長	太田 裕治	生体医工学	
副研究所長（研究部門）・教授		斎藤 悦子	生活経済学、生活経営学	
准教授（クロスアポイントメント）		柳原 恵	ジェンダー研究、女性史・ジェンダー史	
特任准教授		高丸 理香	ジェンダー社会学、キャリア教育学、海洋学	
社会連携講座准教授（AI 倫理社会連携講座）		柏木 志保	ジェンダー研究、社会福祉	
研究員	自然科学系教授	飯田 薫子	病態栄養学、生活習慣病学	
	自然科学系教授	伊藤 貴之	情報学	
	人間科学系教授	大森 美香	臨床心理学	
	人文科学系教授	戸谷 陽子	アメリカ文学	
	自然科学系教授	長澤 夏子	建築学	
	人文科学系教授	水村 真由美	身体運動科学	
	自然科学系准教授	佐藤 敦子	進化生物学	
	人文科学系准教授	新實 五穂	西洋服飾論	
	客員准教授（AI 倫理社会連携講座）	富士通研究所	稲越 宏弥	情報科学
			新田 泉	情報工学
客員研究員	専修大学教授	鹿住 倫世	経営学	
研究協力員	博士後期課程	福田 智美	ダイバーシティ経営学、ESG 経営戦略学	
リサーチ・アドミニストレーター		吉原 公美	人種・民族論	
アカデミック・アシスタント		大持 ほのか		
		齋藤 友子		
		早坂 美奈子		

2024年4月1日現在

研究所 HP



Web マガジン



お茶の水女子大学は
2025年に創立150周年を迎えます



お茶の水女子大学

2024/04/01